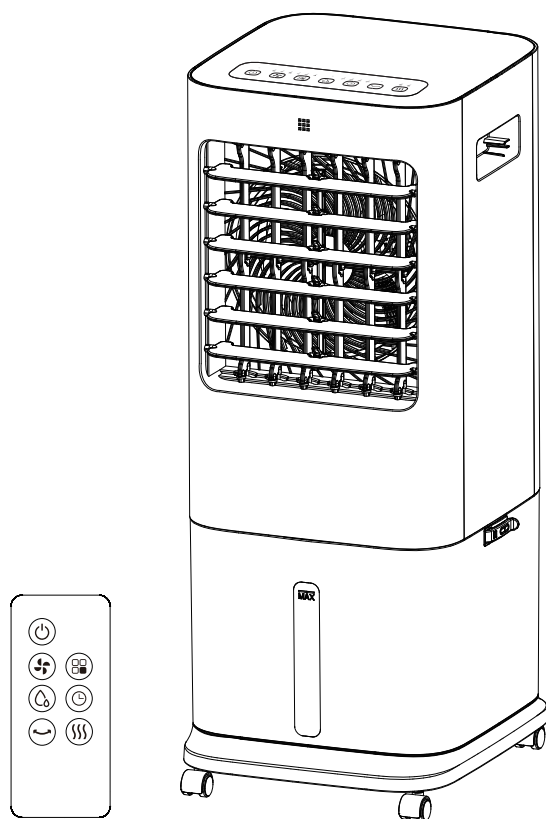


quad'

取扱説明書・保証書

大風量温冷風扇

型番 QS613



もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4～5
別売品	6
リモコンについて	6
安全装置について	7
運転前の準備	7～9
水タンクに水をいれる	10～11

■使いかた

送風運転をする／停止する	11
風量を切り替える	12
乾燥モードに切り替える	12
リズムモードに切り替える	13
おやすみモードに切り替える	13
オフタイマーを設定する	14
風の向きを変える	14
温風モードに切り替える	15

■お手入れ・保管

お手入れ	16～17
保管のしかた	17

■困ったときは

故障かな?と思ったら	18
仕様	19
アフターサービス	20
保証書	裏表紙

家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

●ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の説明（具体的な内容は図記号の中や文章で示します）



必ず行うことを
示す記号です。



してはいけないこと
を示す記号です。



注意することを
示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



家庭用100V電源（容量15A-1500W）を
使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障
の原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが異
常発熱し、発火するおそれがあります。



・電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてから、キャスターの取り付
け・タンクの出し入れ・お手入れをする
感電やけがの原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させ
たり、持ち上げたりしない
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。

設置・使用について



次のような場所では使用・保管しない
・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど
湿気が多い場所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く・高温になる場所
・直射日光の当たる場所
火災・感電・故障の原因になります。



本体・吹出口・吸気口を覆ったり、ふさい
だまま使用しない
過熱・火災・故障の原因になります。



本体上部を水につけたり、
水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に
向けて使用しない
不完全燃焼や炎の飛散などが起き、一酸
化炭素中毒や火災の原因になります。



本体のすき間・開口部・吹出口・吸気口にピン
や針金などの異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。

電池について



子どもの手の届くところに置かない
誤飲の原因になります。万一飲み込んだ
ときは、すぐに医師にご相談ください。



充電・分解しない、ショートさせない
火災・感電・破裂の原因になります。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。



分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤ってかぶったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



- ・本体で衣類を乾かすなど、本来の目的と異なる使いがたをしない
- ・布やビニール袋などで本体を覆ったり、ふさいだまま使用しない

過熱・火災の原因になります。



異常や故障のときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。
《異常の例》

- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- ・運転中に異常な音やニオイがする。

異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



- ・コンセントのすぐ下で使用しない
- ・運転したまま放置しない

火災の原因になります。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

設置・使用について



- ・業務用として使用しない
- ・運転中に電源プラグを抜かない

負担がかかり、故障の原因になります。



- ・安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子どもを含む)だけで使用させない
- ・製品で子どもを遊ばせない
- ・ペットの近くで使用しない
- ・乳幼児やペットが触れる場所に保管しない

感電・やけど・けがの原因になります。



- ・風を長時間、直接身体に当てない

健康を害するおそれがあります。



- ・テレビ・パソコン・オーディオ機器などの近くで使用しない

雑音が入ることがあります。



- ・薬品などの周囲で使用しない

本体が劣化し、破損するおそれがあります。



設置位置は周囲の環境をよく確認し、水濡れに注意して使用する
水濡れによる電子機器や家財、家屋などの故障・損傷は補償の対象外となります。
あらかじめご了承ください。



- ・製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重をかけたりしない
- ・吹出口・吸気口・可動部に指や物を入れたり、頭髮や衣類を近づけたりしない

けがや故障の原因になります。



- ・本体を移動するときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、水タンクの水を捨ててから行う
- ・障害物がなく、水平で安定した場所で使用する

けがや故障の原因になります。



- ・手動でルーバー(左右)の角度を変えない

故障の原因になります。必ず左右ルーバーボタンで操作をしてください。



必ず常温の水道水(飲用)を使用する
・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・浄水器の水・井戸水などは雑菌が繁殖しやすくなり、健康を害する原因になります。
・40℃以上のお湯やアロマウォーター・アロマオイル・化学薬品の入った水などは、本体の変形や故障の原因になります。



- ・落下させたり、強い衝撃を与えない

本体の故障による火災・感電の原因になります。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

設置・使用について



凍結のおそれがあるときは、水タンクの
水を捨てる
故障・破損の原因になります。



・本体内の水が凍っている場合は使用しない
・フィルター類を外したまま使用しない
故障の原因になります。



乳幼児に使用しない
やけどの原因になります。



使用中や運転停止直後の吹出口など高
温になっている部分には触らない
やけどの原因になります。



定期的にお手入れをする
「お手入れ・保管」のお手入れに従ってお手
入れをしてください。汚れがひどくなると、
発熱や故障の原因になります。



運転したまま放置しない
火災の原因になります。



水タンクの水は毎日新しい水道水に入れ
替え、水タンクを使用しないときは水を
捨てる

水を入れ替えずに使用すると、カビや雑
菌が繁殖して、異臭や健康を害する原因
になります。



吸気フィルターを外した状態で使用しない
水もれや、ホコリを吸い込み故障の原因に
なります。



ペット用に使用しない
ペットが電源コードを傷つけたりすると、
故障や火災の原因になります。



金属製のネックレスなどを身につける
場合は十分に注意する
温風で熱せられて、やけどをする恐れがあ
ります。



身体と同じ箇所を長時間温め続けない
低温やけどの原因になります。



保冷剤のフタを開けない

誤って開けてしまい、保冷剤の中身が皮膚についた・飲み込んだ・目に入った場合は、以下の処置
を行ってください。

- ・皮膚についた場合は、すぐに石鹸と水でよく洗ってください。
- ・飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
- ・目に入った場合は、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、医師の診断を受けてください。

電池について



- ・指定以外の電池を使わない
 - ・+と-を逆にして使わない
 - ・火の中に入れたり、加熱したりしない
 - ・水につけたり、濡らしたりしない
 - ・金属製のものと一緒に携帯・保管しない
 - ・高温になる場所に放置しない
- 火災・感電・破裂の原因になります。



電池を素手で取り扱わない
電極(+/-)を素手で同時に触ると、消耗
を早める原因になります。
また汗や油分などが付着すると、接触不良
の原因になります。



濡れた手で電池を取り扱わない
感電の原因になります。



長期間使用しないときは電池を取り出す
液漏れによる火災やけが、周囲の汚損の
原因になります。



液漏れしたときは素手で液に触れない
万一触れたときは水でよく洗い流し、
医師にご相談ください。



電池を廃棄する際は、お住まいの地域の
指示に従ってください

電源プラグ・電源コードについて



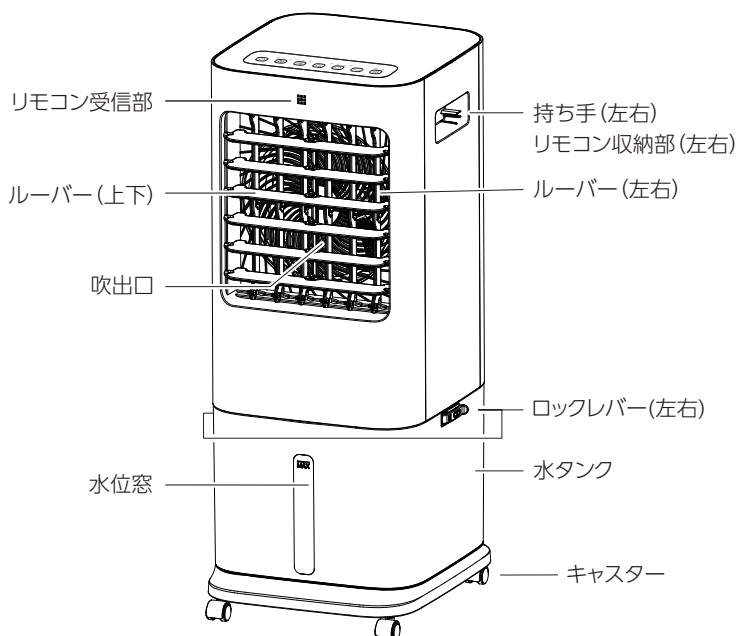
電源コードをコンセントから抜くときは
コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。



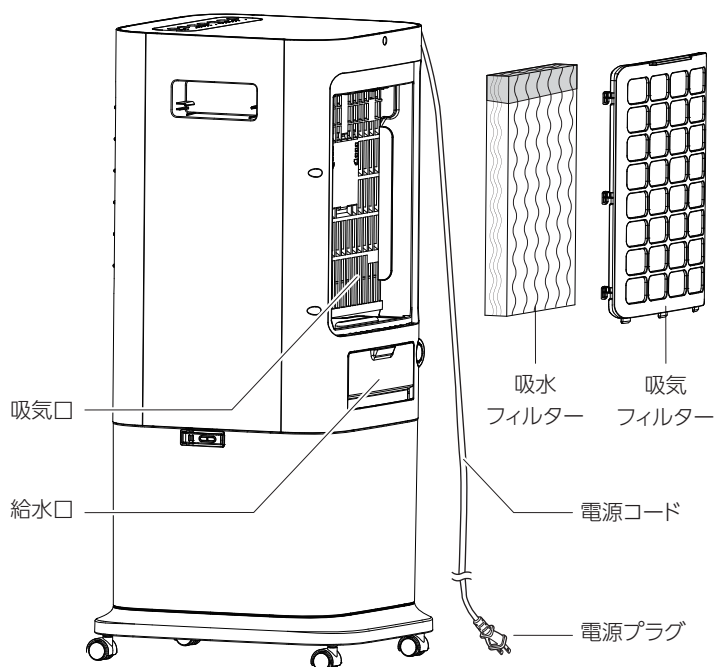
使用時以外、長時間使用しないときは、
電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による
火災・感電の原因になります。

各部の名称

■正面



■背面



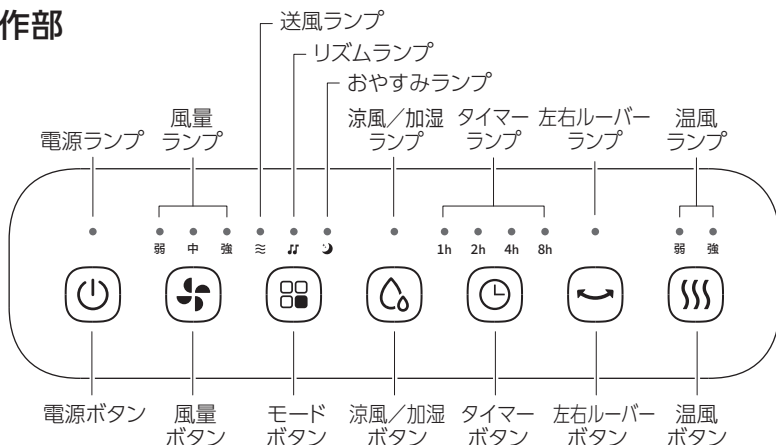
ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

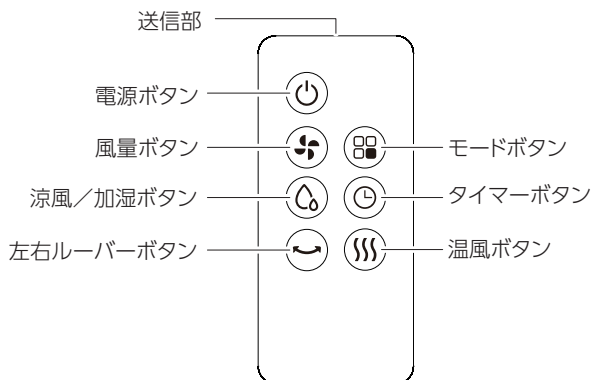
困ったときは

■操作部



付属品

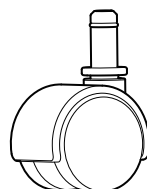
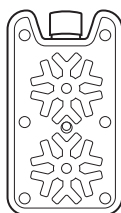
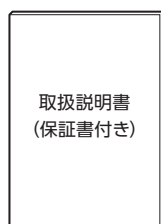
■リモコン(テスト電池内蔵)



■取扱説明書(本書)

■保冷剤 ×2

■キャスター ×4



別売品

購入された販売店、またはクワッズオンラインストアにて別売品をご注文いただけます。



<https://quads-official.stores.jp/>

QUADS オンラインストア



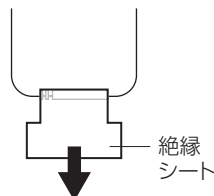
部品名
リモコン
吸水フィルター
保冷剤

リモコンについて

1 電池の絶縁シートを引き抜きます。

※製品に内蔵している電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

《リモコン》



2 リモコンの送信部を本体の「リモコン受信部」に向けてボタンを押します。

※操作範囲は約5mです。

■電池交換



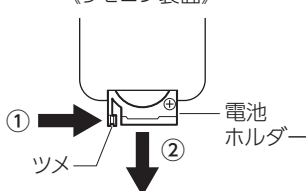
注意

電池を誤って取り扱うと、破裂・液漏れ・やけど・周囲の汚損の原因になります。
「電池について (P1、3)」をよく読んで使用してください。

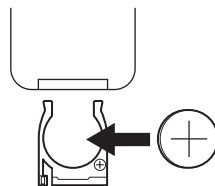
使用する電池はリチウム電池「CR2032」1個です。

1 ①ツメを矢印方向に押しながら、 ②電池ホルダーを引き抜きます。

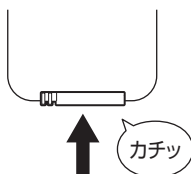
《リモコン裏面》



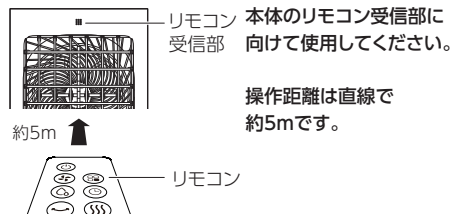
2 新しい電池の【+】を上にして、 電池ホルダーにセットします。



3 電池ホルダーをリモコン本体に 差し込みます。



操作範囲



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

安全装置について

■転倒時自動オフスイッチ

運転中に本体が転倒したり、傾いたりすると、自動で運転を停止します。引き続き使用する場合は、本体を水平な場所に設置し、「電源ボタン」を押して運転を再開してください。

※本体を動かしたときにカラカラと音がすることがありますが、これは転倒時自動オフスイッチの動作音で、故障ではありません。

■サーモスタット

運転中に本体が過熱するとサーモスタットが作動し、自動で運転を停止します。引き続き使用する場合は本体が冷めたのを確認し、「電源ボタン」を押して運転を再開してください。

■温度ヒューズ

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、回路を遮断することがあります。その場合は温度が下がっても運転は再開できません。クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

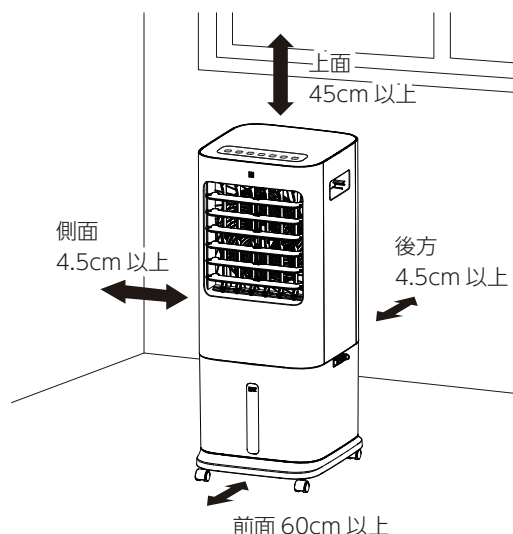
■消し忘れ防止機能

温風モード使用時は、消し忘れ防止のため、最後の操作から10時間後に自動で運転を停止します。

運転前の準備

障害物がなく、水平な床に設置してください。

設置した場所に跡や傷が付かないように注意してください。



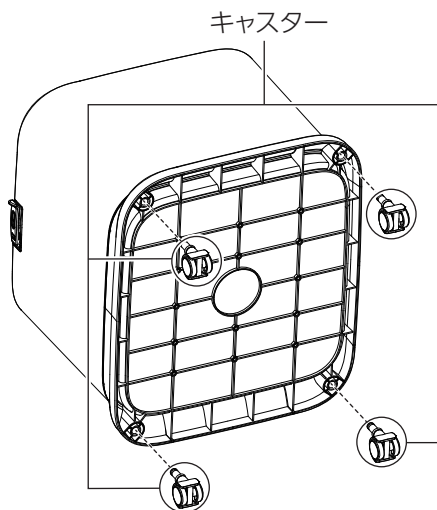
■キャスターを取り付ける

- 1** タオルなどの柔らかいものを敷き、その上に本体を横倒しにして置きます。

※本体を直接置くと、床に傷が付く原因になります。

- 2** 本体底面の四隅の取り付け穴に、付属のキャスターを押し込みます。

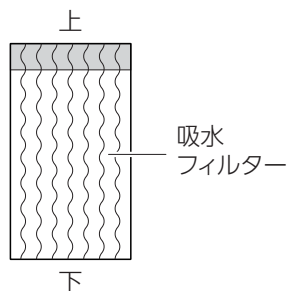
※キャスターが外れないように、取り付け穴の奥までしっかりと押し込んでください。



■吸水フィルターを確認する

吸水フィルターは正しい向きで取り付けてください。

※上下の向きを間違えると、水が漏れる場合があります。



ご使用の前に

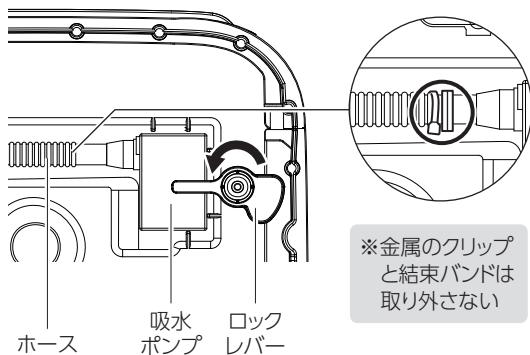
使いかた

お手入れ・保管

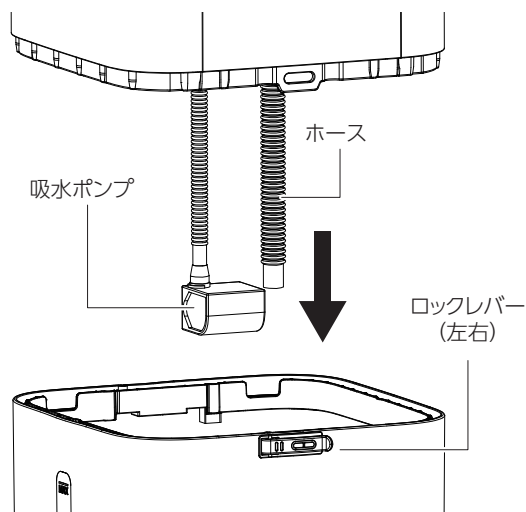
困ったときは

■吸水ポンプを水タンク内に入れる

- 1 本体側面にあるロックレバー（左右）を手前に引き、本体上部を取り外し、本体上部底面のロックレバーを解除します。



- 2 吸水ポンプとホースを取り外し、水タンク内に入れます。



水タンクに水を入れる

⚠ 注意

必ず常温の水道水(飲用)を使用する

- ・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・浄水器の水・井戸水などは雑菌が繁殖しやすくなり、健康を害す原因になります。
- ・40℃以上のお湯やアロマウォーター・アロマオイル・化学薬品の入った水などは、製品の変形や故障の原因になります。

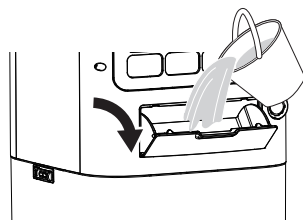
水タンクの水は毎日新しい水道水に入れ替え、水タンクを使用しないときは水を捨てる水を入れ替えずに使用すると、カビや雑菌が繁殖して、異臭や健康を害する原因になります。

※洗面所やお風呂場などで給水してください。

■背面からの給水

背面の蓋を開け、水差しやバケツなどであふれないようにゆっくりと水を入れます。

※水を「MAX」の位置以上に入れないでください。



■下部からの給水

1 側面にあるロックレバー(左右)を手前に引き、ロックを解除します。

2 持ち手を持ち、本体上部を取り外します。

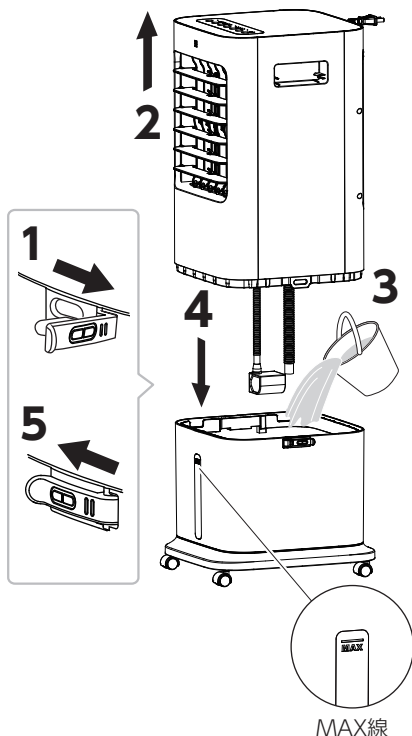
3 本体下部の水タンクに水を入れます。

※最大容量は約10Lです。

※「MAX」以上に水を入れると、水漏れや故障の原因になります。

4 ホースと吸水ポンプをタンク内に入れ、本体上部を取り付けます。

5 ロックレバー(左右)を奥に押し込み、ロックをかけます。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

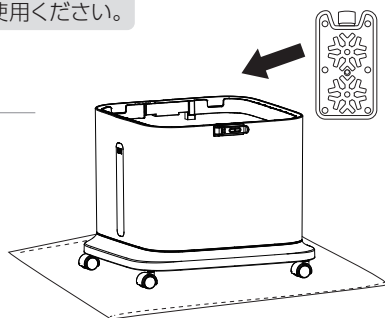
涼風運転でさらに冷たい風を出したい場合は、付属の保冷剤または氷を使用してください。

※保冷剤や氷を入れると、水タンクに結露が発生する場合があります。
床がぬれないように本体の下にトレイなどを置いてご使用ください。

1 保冷剤を冷凍庫で凍らせませす。

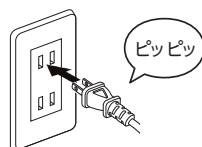
2 水タンクに保冷剤または氷を入れ、水を入れます。

※水タンクに水を入れてから、氷や保冷剤を入れると、水があふれるおそれがあります。
※保冷剤の効果がなくなったら、冷凍庫で再度凍らせてください。



送風運転をする／停止する

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。 電源プラグを差し込むと、「ピッピッ」と音がなります。



2 本体またはリモコンの「電源ボタン」を押します。 電源ランプと風量ランプ「弱」、送風ランプが点灯し、送風モードで運転を開始します。



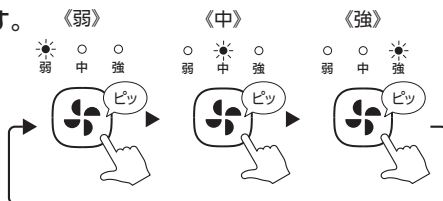
3 停止する場合は、再度「電源ボタン」を押します。

次回ご使用時は、停止したときの設定で運転を開始します。
(リズムモード、おやすみモード、オフタイマー設定を除く)
※電源プラグを抜くとメモリーはリセットされます。

風量を切り替える

本体またはリモコンの「風量ボタン」を押します。

ボタンを押すたびに、風量が切り替わり、風量ランプが点灯します。



■涼風運転をする

※水タンクの水が不足していると、約2分半後にアラーム音が鳴り、涼風／加湿ランプが点滅し、涼風運転が停止します。

送風運転中に本体またはリモコンの「涼風／加湿ボタン」を押します。

涼風／加湿ランプが点灯し、涼風運転に切り替わります。吸水フィルターが完全に乾燥している場合、吸水フィルター全体に水が行き渡るまで約10分ほどかかります。

※涼風運転の状態で、風量ボタンを押すと、「弱」「中」「強」で風量が切り替わります。



乾燥モードに切り替える

吸水フィルターを乾かしたいときに使うモードです。

1 本体またはリモコンの「風量ボタン」を3秒間長押しします。風量ランプ「強」が点滅し、20分間連続送風します。そのあとは自動で運転を停止します。

2 途中で解除する場合は、「風量ボタン」を再度3秒間長押しします。

※乾燥モード運転中は、電源ボタンと風量ボタンの長押し以外は操作ができません。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

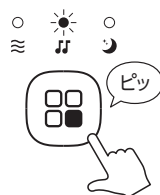
リズムモードに切り替える

風量が自動で変化し、自然に近い風を送るモードです。

本体またはリモコンの「モードボタン」を押して、♪に合わせます。

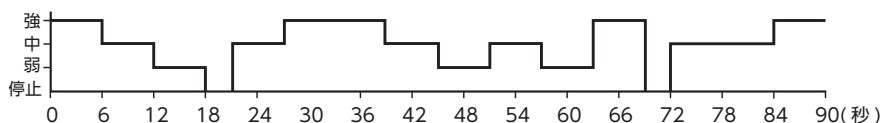
リズムランプが点灯し、リズムモードに切り替わります。

※設定中の風量により、リズムモードの風量も変化します。



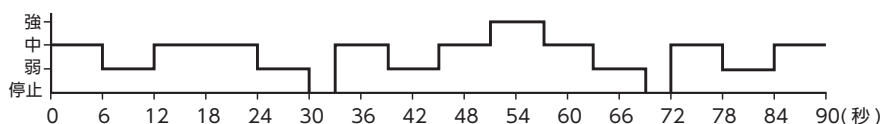
■リズムモード「強」 ※風量設定「強」にしてください。

力強い自然な風を感じたいときに適しています。



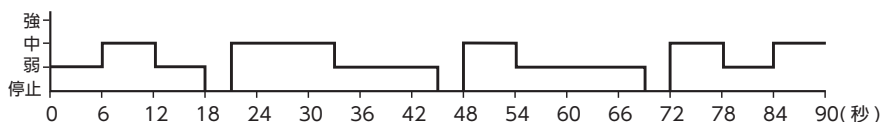
■リズムモード「中」 ※風量設定「中」にしてください。

やや控えめで、ほどよい風を感じたいときに適しています。



■リズムモード「弱」 ※風量設定「弱」にしてください。

静かで優しい風を感じたいときに適しています。



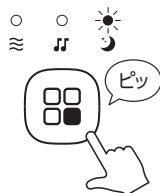
おやすみモードに切り替える

30分ごとに風量が弱くなるモードです。

本体またはリモコンの「モードボタン」を押して、🌙に合わせます。

おやすみランプが点灯し、おやすみモードに切り替わります。

※風量「弱」設定時はそれ以上弱くなりません。



■おやすみモード「強」 ※風量設定「強」にしてください。

風量「強」で30分間運転→風量「中」で30分間運転→風量「弱」で連続運転します。

■おやすみモード「中」 ※風量設定「中」にしてください。

風量「中」で30分間運転→風量「弱」で連続運転します。

■おやすみモード「弱」 ※風量設定「弱」にしてください。

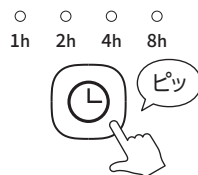
風量「弱」で連続運転します。

オフタイマーを設定する

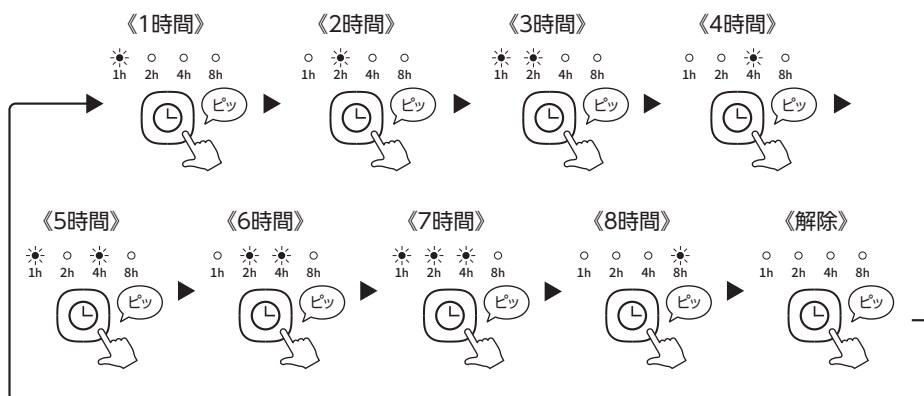
- 1 電源オン時に、本体またはリモコンの「タイマーボタン」を押します。

ボタンを押すたびに設定時間が切り替わり、タイマーランプが点灯します。

1～8時間の範囲で1時間ごとに設定ができます。



- 2 解除する場合はタイマーランプが消灯するまでタイマーボタンを押します。



風の向きを変える

■左右の向きを変える

- 1 運転中に本体またはリモコンの「左右ルーバーボタン」を押します。左右ルーバーランプが点灯し、左右約80°の範囲でスイング運転を開始します。



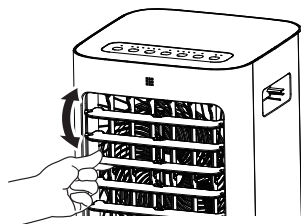
- 2 解除する場合は、再度「左右ルーバーボタン」を押します。

■上下の向きを変える

本体のルーバーを手で上下に動かします。

※可動範囲は上下約80°です。

※ルーバーを1つ動かすと、すべてのルーバーの上下の向きが変わります。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

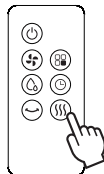
温風モードに切り替える

※温風モードの運転時・運転停止直後はルーバーや吹出口など熱くなっている部分に触らないでください。やけどのおそれがあります。

《本体》



《リモコン》



本体またはリモコンの「温風ボタン」を押します。

ボタンを押すたびに弱・強・温風停止(送風)が切り替わります。
温風モード運転時は温風ランプ弱または強が点灯します。

○ 弱 強



※温風モード運転中に電源ボタンを押して運転を停止した場合は電源ランプが点滅し、内部冷却のため約60秒間送風運転を行います。異常や故障ではありません。



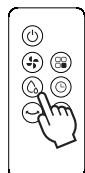
■加湿運転をする

※水タンクの水が不足していると、約2分半後にアラーム音が鳴り、涼風／加湿ランプが点滅し、加湿運転が停止します。

《本体》



《リモコン》



温風モード運転中に本体またはリモコンの「涼風／加湿ボタン」を押します。

涼風／加湿ランプが点灯し、加湿運転に切り替わります。
吸水フィルターが完全に乾燥している場合、吸水フィルター全体に水が行き渡るまで約10分ほどかかります。

※温風モード／加湿運転中は風量の切り替えはできません。

お手入れ

ホコリなどが付いたまま使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。汚れの状態を見て、定期的にお手入れをしてください。



警告

- 必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いて本体が冷めてからお手入れをする
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



注意

お手入れには台所用中性洗剤を使用する
塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

■本体・リモコン・吹出口のお手入れ

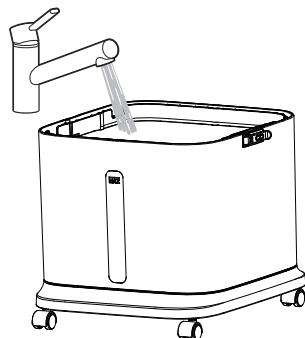
柔らかい乾いた布、または掃除機でホコリや汚れを取り除きます。

※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸して固くしぼった布で汚れを拭き取り、最後に乾拭きをします。

■水タンクのお手入れ

水を入れて軽く振り洗い、またはスポンジなどでこすり洗いをしてから水を捨ててください。

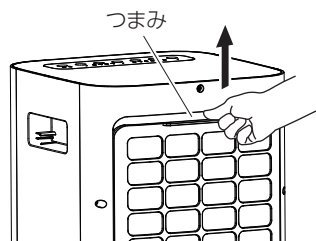
※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。



■吸気／吸水フィルターのお手入れ

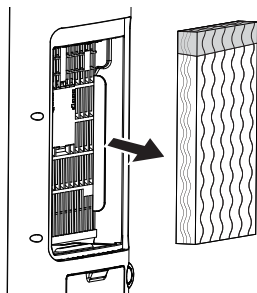
- つまみを持って上に持ち上げ、
吸気フィルターを取り外します。

※運転停止後に約1分待ってから取りはずしてください。
フィルターに含まれた水がこぼれて床を濡らす原因になります。
または、取り外す前に「乾燥モード」
(→P.12「乾燥モードに切り替える」)を使用し、吸気
フィルターを乾かしてください。



- 吸水フィルターを取り出します。

※水が垂れるおそれがあるため、タオルなどで水を受けながら取り外してください。



ご使用の前に

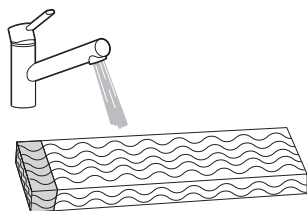
使いかた

お手入れ・保管

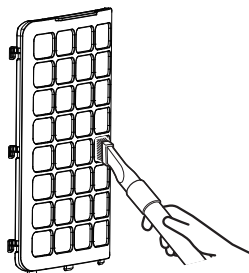
困ったときは

3 吸水フィルターを水洗いして、よく乾燥させます。

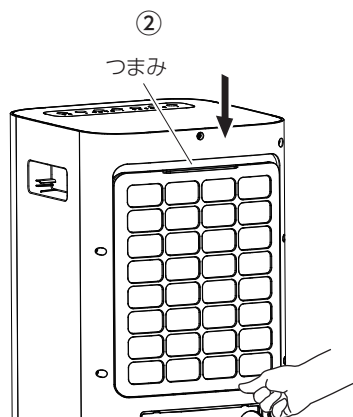
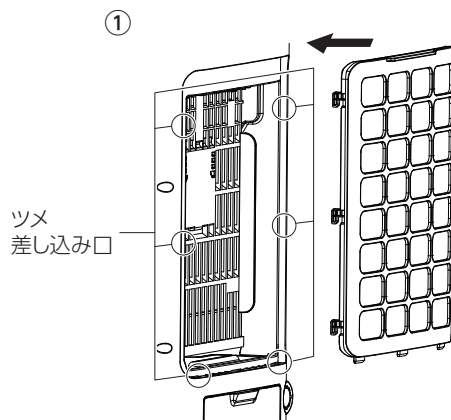
※お手入れしてもにおいや汚れが取れない、傷みがひどい場合は、吸水フィルターを新しいものに交換してください。(→P.6「別売品」)



4 吸気フィルターと吸気口に付着したほこりを、掃除機で吸い取ります。



- 5** ①吸気フィルターのツメを6カ所のツメ差し込み口にはめ込みます。
②つまみを持って、吸気フィルターを押し込み固定します。



保管のしかた

お手入れのあとは、水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。
(※湿ったまま保管するとカビの発生・異臭・故障の原因になります。)

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋で包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

※リモコンは電池を取り外してから保管してください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
運転しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が入っていない。	「電源ボタン」を押してください。
運転が停止した	オフタイマーが働いて停止した。	引き続き使用する場合は、 「電源ボタン」を押してください。
	消し忘れ防止機能が働いて停止した。	
涼風モードでアラームが鳴る	水タンクの水が不足している。	水タンクに水を入れ、涼風モードに切り替えてください。
	吸水ポンプが水タンク内に入っていない。	吸水ポンプを水タンク内に入れてください。 (→P.9「吸水ポンプを水タンク内に入れる」)
涼風モードで運転しているが、風が涼しくない	本製品はエアコンとは構造が異なるため、部屋全体を冷やすことはできません。通気の良い場所で使用したり、エアコンと併用してください。	
	吸水フィルターに水が行き渡っていない。	吸水フィルターが完全に乾燥している場合、フィルター全体に水が行き渡るまで時間がかかります。約10分ほどお待ちください。
風が弱い	吸気フィルターにホコリがたまっている。	お手入れをしてください。 (→P.16～17「お手入れ」)
リモコンで動作しない	電池の向き(+/-)が間違っている。	電池を正しい向きに入れ直してください。
	本体にリモコンを向けていない。またはリモコンと本体の間に障害物がある。	障害物を取り除き、リモコンを本体に向けて使用してください。誤作動などが発生する場合は本体の設置場所を変更してください。
	本体とリモコンの距離が離れている。	操作範囲は約5mです。操作範囲内で使用してください。
	リモコンの送信部が汚れている。	リモコンの送信部のお手入れをしてください。
運転音大きい	不安定な場所に置いている。	水平で安定した場所に置いてください。
	フィルター類が正しく取り付けられていない。	フィルター類をしっかりと取り付けてください。
電源を切っても停止しない	温風モード使用後に停止した。	※温風モード運転中に電源ボタンを押して運転を停止した場合は電源ランプが点滅し、内部冷却のため約60秒間送風運転を行います。異常や故障ではありません。

※上記の対処方法を行っても異常がある場合は、クワズカスタマーサポートまでご連絡ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

- 電源を入れても羽根が回らない
- 羽根の回転が異常に遅い・不規則
- 回転の際に異常な音や振動がする
- モーター部が異常に熱い
- 焦げ臭いにおいがする。
- 電源コードや電源プラグが折れ曲がったり破損している・異常に熱い
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- その他の異常や故障がある



事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

仕様

本体サイズ／重量	幅28.5×奥行30.5×高さ66cm／約5.6kg
材質	PP、ABS
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	40～1200W
風量設定	3段階切替(強／中／弱)
運転モード	温風2段階(強／弱)・リズム・おやすみ
スイング	上下ルーバー(手動)、左右ルーバー(自動)
加湿方式	気化式
オフタイマー	1～8時間(1時間単位)
消し忘れ防止機能	10時間(温風使用時)
水タンク容量	約10L
最大加湿量	約450ml/h
コード長	約1.5m
1時間あたりの電気代	温風(強)約37.2円／送風(強)約1.24円 ※31円/1kWhで算出

※仕様・外観・付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は気化熱の原理を利用した製品です。

部屋全体を冷やすことはできませんのであらかじめご了承ください。

※温風モード運転時、部屋全体を温めることはできません、スポット暖房となりますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス

■保証期間はご購入日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。（※送料はお客様負担です）

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00～12:00、13:00～16:00（土日祝、弊社休業日を除く）

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話がつながりにくい場合があります。あらかじめご了承ください。

メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

LINEでの
お問い合わせ



※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

●「故障かな?と思ったら(P.18)」をご確認のうえ、お問い合わせください

●お問い合わせの際は ①型番 ②製品名 ③ご購入日 ④ご購入店名 ⑤お問い合わせ内容 をご確認ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

MEMO

MEMO
